

令和6年度 学校自己評価表

香川県立坂出工業高等学校

◆学校運営方針

学 校 運 営 方 針	評 価
基礎的な知識や技術・技能の確実な定着を図り、ものづくり等の体験を通じた教育活動を推進して工業のスペシャリストを育成するとともに、道德教育を充実させ地域を担う社会人となるようバランスのとれた教育を行う。また、地元企業や地域住民との連携を強化し、教育活動への支援を得るとともに、災害時避難の対応等で支援を行う公的機関としての態勢を構築するなど、共助の関係を有する学校運営を行う。	A

◆重点目標

	目 標 ・ 内 容	目標別評価
1	確かな学力の育成 将来の工業を担うスペシャリストを育成するため、基礎的・基本的な知識や技術・技能を確実に習得させるとともに、実践の中で言語活動の充実を図り、課題解決に必要な思考力や判断力、表現力を育てる。	B
2	キャリア教育の推進 ものづくりや資格取得指導をととして、望ましい職業観・勤労観を身に付けさせるとともに、自己の個性を理解し、将来を見据えた進路の実現に向けて挑戦する態度を養う。	A
3	地域と連携した信頼され魅力ある学校づくり 積極的な地域との交流や貢献活動をととして、地域社会の一員としての自覚を持たせ、豊かな感性やボランティア精神を培うとともに、郷土愛の態度を養う。	A
4	社会人としての規範意識の醸成 道德教育の充実を図り、職業人として必要な規範意識・倫理観等を醸成するとともに、自他を敬愛し、人権や礼儀を重んずる態度を養う。	A
5	豊かでたくましい心の涵養 活発な部活動を通して、協調性・社会性を育むとともに、強健な心身と自主自律の精神を涵養する。	A

◆評価段階

A+	目標以上に達成できた
A	達成できた
B	あまり達成できなかった
C	達成できなかった